

〔昭和38年〕 1963

- ◎新鶴村保育所開設
- ◎二岐ダム工事着工
- ◎赤沢川改修工事着工

◆北陸地方に豪雪の被害、死者100人を超す◆老人福祉法公布◆常磐・郡山両地区が新産業都市に指定◆東海道線鶴見事故◆三池炭鉱三川鉱の炭じん爆発事故で死者458人

〔昭和39年〕 1964

- ◎新潟地震のため民家・土蔵および校舎等に被害
- ◎新鶴村にライスセンター完成、操業開始

◆戦後最大の凍害で県内被害額60億円◆O.E.C.D.（経済協力開発機構）に加盟◆東北本線福島―上野間が全線複線化◆東海道新幹線東京―新大阪間が開業◆第18回オリンピック東京大会開催

〔昭和40年〕 1965

- ◎新鶴村役場、課制実施

◆県の鳥が「キヒタキ」に決定◆福岡県山野鉱業の炭鉱でガス爆発事故、三池三川鉱事故に次ぐ惨事◆日韓基本条約と付属協定に調印◆NHK福島がカラー放送開始◆朝永振一郎博士がノーベル物理学賞受賞

〔昭和41年〕 1966

- ◎新鶴広報発行（月刊）

- ◎会津薬用人参試験場廃止、敷地跡を会津農林高校に売却
- ◎新鶴村農業振興会議発足

◆羽田・富士山麓等で旅客機墜落事故が続発◆猪苗代町に国立鷺栖青年の家開設◆県の木が「ケヤキ」に決定◆日本一の広域都市いわき市が誕生

〔昭和42年〕 1967

- ◎新鶴第二小学校の改築

◆県立農業短期大学が開校◆東北本線福島―仙台間の複線化完成◆県立がんセンター設立◆2度にわたる羽田闘争で警官隊と学生が衝突

〔昭和43年〕 1968

- ◎新鶴中学校寄宿舎新築
- ◎新鶴村体育協会発足

◎村民プール新設

- ◎新鶴第二小学校弘沢季節分校廃止
- ◎役場事務改善の一環として若松の計算センターに加入、計算事務開始

◆南極観測船「ふし」が南極大陸に初めて接岸◆会津地方に豪雪、只見で積雪3.5mを記録◆自衛隊が出動◆富山のイタイイタイ病を公害病と認定◆M7.8の十勝沖地震発生◆大学紛争が激化し、東大安田講堂が学生に占拠される◆小笠原諸島が日米間の返還協定により復帰◆札幌医大で日本最初の心臓移植手術実施◆川端康成がノーベル文学賞を受賞◆東京・府中市で3億円強奪事件

〔昭和44年〕 1969

- ◎長尾地区農業構造改善事業、土地基盤整備着工
- ◎学校給食センター完成、完全給食開始
- ◎二岐ダム工事完成（着工38年）
- ◎新鶴第一小学校プール完成

◆自主流通米制度の開始◆日本初の原子力船「むつ」が進水◆会津地方に集中豪雨で被害大◆千葉県松戸市役所で「すくやる課」設置

〔昭和45年〕 1970

- ◎米の生産調整実施される
- ◎長尾地区農業構造改善事業完成
- ◎新鶴第二小学校プール完成

◆大阪で日本万国博覧会開催◆赤軍派による日航機「よど号」乗っ取り事件◆光化学スモッグなどの公害が深刻化◆東北初の福島原子力発電所（双葉郡大熊町）が発電開始

〔昭和46年〕 1971

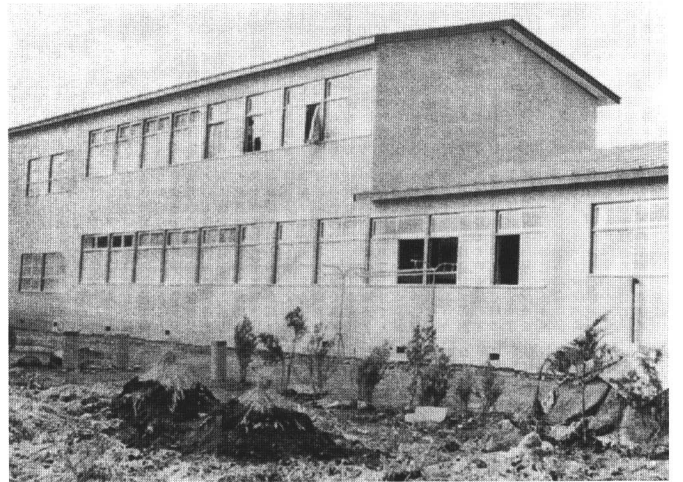
- ◎新鶴村振興計画策定

◆常磐炭鉱磐城鉱業所が閉山◆若手県庁石町上空で自衛隊機と全日空機が衝突、162人死亡◆地上12階、地下2階の県庁西庁舎が完成◆円が変動相場制に移行

〔昭和47年〕 1972

- ◎新鶴第一・第二小学校統合により新鶴小学校となる。校舎建築工事着工

◆第11回冬季オリンピック札幌大会開催◆連合赤軍による浅間山荘事件、妙義山リンチ殺人事件◆福島市に県消費生活センター開設◆郡山市に東北歯科大学開学◆沖縄の施政権が返還、沖縄県発足◆生活環境部など生活優先政策がスタート◆田中首相が訪中、日中の国交回復◆観光道路磐梯吾妻レクリエーションが開通

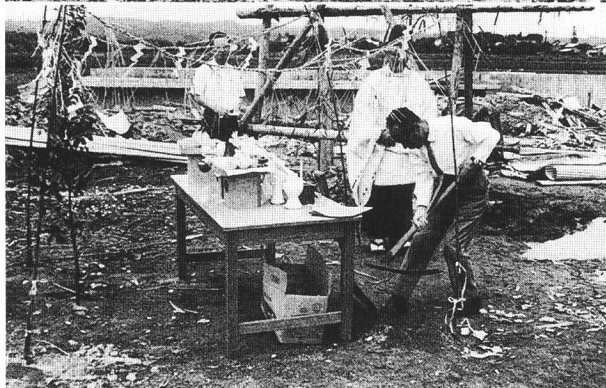


新鶴中学校寄宿舎完成（昭和43年／広報から）



新鶴公民館が県下優秀公民館として表彰され、それを記念して研究大会が開催された（昭和45年／広報から）

CHRONICLE
1世紀の伝承
昭和



学校給食センター建設地鎮祭（昭和44年／広報から）